



平成 30 年 10 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社プロレド・パートナーズ
代表者名 代表取締役 佐谷 進
(コード：7034 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部長 上戸 勇樹
(TEL. 03-6435-6581)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 10 月 19 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 7 月 27 日に公表した平成 30 年 10 月期（平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 当期個別業績予想数値の修正（平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 1,432	百万円 560	百万円 560	百万円 352	円 銭 213.72
今回修正予想（B）	1,650	603	579	364	218.69
増 減 額（B－A）	217	42	19	11	
増 減 率（％）	15.2	7.6	3.5	3.4	
（参考）前期通期実績 （平成 29 年 10 月期）	1,013	274	279	198	198.74

- （注） 1. 当社は、平成 30 年 3 月 31 日付で普通株式 1 株につき 1,000 株の株式分割を行っておりますが、平成 30 年 10 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前回発表予想（A）における 1 株当たり当期純利益は、公募株式数（465,000 株）を含めた期中平均株式数により算出しております。なお、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分（93,000 株）は含まれておりません。
3. 今回修正予想（B）における 1 株当たり当期純利益は、公募増資による増加株式数（465,000 株）及びオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分（93,000 株）を含めた期中平均株式数により算定しております。

2. 修正の理由

売上高について、各プロジェクトの進捗は一部大型案件が円滑なプロジェクト遂行により第 3 四半期に前倒して計上されましたが、それ以外は予定通りに進捗いたしました。結果として、顧客紹介及びインバウンドによる案件数の増加、並びにコストマネジメントの削減率の向上により、前回予想より 217 百万円増の 1,650 百

万円となる見込みです。

営業利益につきましては、売上高の増加に対し、販売費及び一般管理費において、コストマネジメントを中心とした既存サービスの拡大及び新規サービスの確立のための積極的な人材投資、並びに2018年10月に社員増員に対応する新オフィスの増設を行うことにより、成功報酬型採用費用及び人件費、並びにオフィス開設費用が増加する見込みです。その結果、営業利益は、前回予想より42百万円増の603百万円となる見込みです。

経常利益につきましては、営業利益の増加に対し、上場関連費用の計上により、前回予想より19百万円増の579百万円となる見込みです。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上